

姪浜ネクスト まちづくり 行動委員会だより 2017.6.1号



以前から町並みづくりに貢献しているのれん

歴史あるまち姪浜を「のれん」で表現

・姪浜の歴史を唐津街道や旧魚町通りの活性化に活かす活動
「のれんの揺れる町並みづくり」をスタートさせました。

●通りの個性化・一体化・活性化

姪浜では、現在でも多くの町家が受け継がれ、お寺や神社がまちの暮らしに溶け込んでいます。

まちづくり行動委員会では、このような歴史ある姪浜にふさわしい町並みづくりのひとつとして、商店や飲食店などにのれんを設置していただこうと考えました。のれんによって町並み全体の個性や一体感を生み出しながら、商店街の活性化につなげることが目的です

●モデル的・先行的な設置

今回はこのプロジェクトの先駆けとなるモデル的で先行的な取り組みです。今後は、かつて姪浜の目抜き通りであった唐津街道や旧魚町通りなどに広げていきたいと考えています。そのために、まずは人の目に触れやすい場所の商店や飲食店などにのれんの設置をお願いしました。まちづくり協議会の事務所には大型ののれんを設置して案内所の存在をアピールしました。

<設置場所>◇旧魚町通り中心部（2か所）

◇唐津街道東側入り口周辺（3か所）

◇旧魚町通りのまちづくり協議会案内所兼事務所

◆日よけ暖簾型（タテ2,100・ヨコ1,400）

～唐津街道姪浜まちづくり協議会案内所兼事務所～



～プロジェクト担当・村上耕志郎から一言～

私たちは、古くから残る唐津街道や旧魚町通りの町並みを一体にするもの、商店街活性化に貢献するものがないかと考え、このプロジェクトを立ち上げました。今回は初事業ということで先行店5店に協力して頂き、12月末に設置が完了しました。

今後はさらに設置店を増やし唐津街道や旧魚町通りの町並みに一体感をもたらしていきたいと思います。

（唐津街道姪浜まちづくり協議会景観づくり部長）

のれんで 通りを活性化 プロジェクト

◆タペストリー型（タテ1,050・ヨコ800）

～唐津街道東側入り口周辺～



～唐津街道・旧魚町通り交差点付近～



姪浜ネクスト・まちづくりを学ぶ第2回講演会の概要

●講演テーマ：姪浜西南大学まちによる地域と学生の活性化の成果と今後の展望

講師：小出秀雄氏（西南学院大学経済学部教授・姪浜西南大学まち取り組み責任者）

開催日：平成28年11月18日（金）

姪浜西南大学まち の地域連携

◆地域と大学の連携「域学連携」

・域学連携の発想のベースには、大学間の学生の取り合いにもつながる人口の減少や地域間競争といったことがあります。また、社会の多様化の中で、大学が教育と研究に没頭する時代は終わり、地域貢献や社会貢献に取り組まないと大学の社会的地位の低下につながってしまいます。

◆社会人基礎力

・「前に踏み出す力」（アクション）、「考える力」（シンキング）、「チームで働く力」（チームワーク）といったことが社会人基礎力ですが、これを意識的に教えている大学は少ない。姪浜西南大学まちは、この力を鍛える場です。

◆姪浜西南大学まちの活動

・ここでは学生や地域の方たちが考えたことをどんどん実践していこうとしています。実践によって「あーそうなんだ」と分ってきます。

・姪浜西南大学まちの取り組みの目的は「地域と大学が対等に頻繁に交流する」、「学生の社会人基礎力の向上」、「歴史と文化豊かな姪浜地域を盛り上げる」の3つです。

◆取り組みの3つのキーワード

～実践コミュニティ・コミュニティカフェ・Facebook～

・繰り返し活動に参加しているうちに次第に活動のコアスタッフになっていくのが実践コミュニティです。学生の中には、コアとして新たなイベントを立ち上げているものもあります。

・交流の場となるコミュニティカフェにしたいと考えてつくったのが「M'sコミュニティ」です。コミュニティカフェは飲み物や食べ物があって、ふらりと立ち寄って自由に過ごせる場所のことです。スタッフが話を聞いてくれ、ときには悩みのアドバイスをしてくれたりします。

・Facebookは見た人の数が分かり、発信の工夫に役立ちます。

◆コミュニティの人材育成につながる域学連携

・域学連携を経済的効果で測ることはなかなか難しいことですが、域学連携によって、新たなコミュニティが姪浜にでき、人材が台頭して周りに影響を与えていくのが成果だと思います。



M's コミュニティオープン式典
平成26年10月



M's コミュニティ外観



講演会の様子

御供所地区を視察してきました。

●唐津街道沿いの「歴史・伝統ゾーン」指定

・福岡市景観計画の変更（平成28年3月改訂、10月施行）により、唐津街道沿道は一部の区間を除き「歴史・伝統ゾーン」に指定され、またゾーン全体が「沿道ゾーン」となって、すべての建物の新築、改築、増築の際の届け出が必要になりました。

・御供所町の地区も歴史・伝統ゾーン」に指定されていますので、今後の姪浜の景観づくりの参考として12月に視察を行いました。



歴史・伝統ゾーンにある集合住宅。各階に瓦葺の庇を設け、壁の色もしつこい壁をイメージさせる白に統一。姪浜でも参考にしたい事例。

左は沿道ゾーン中央部の「博多千年門」。沿道ゾーンの区間北側は承天寺、南側はビル街。姪浜の唐津街道の沿道ゾーンとは状況が大きく異なる。

【まちづくり行動委員会だよりの発行】唐津街道姪浜まちづくり協議会

【唐津街道姪浜まちづくり協議会ホームページ】/www.hf.rim.or.jp/~daiji/karatsu-meinohama/

【印刷・制作】有限会社クリエイティブタイム